



病院の取り組み①

## 働く時間の調整

# お互いに話し合い、 働く時間を調整し、 みんなが働きやすい 環境を整えています。

社会医療法人 禎心会 「新札幌恵愛会病院」



看護部長  
大澤 敦子さん

看護部長として、看護部全体の管理を行い、ご自身も今年出産を経験し、お子さんを育てながら仕事との両立を実現している。

働く時間に制限があっても、再就職は難しいと考える方が多いようです。

時間の調整など病院側も大変では？

まずは相談することが重要です。

病棟での看護師の仕事は、24時間患者様のケアが必要でシフト勤務で働く場合がほとんどです。以前病棟で看護師として働いた経験がある方は、両立は難しいと考えてしまうかもしれません。しかし現在では、結婚や出産で自分のライフスタイルが変化しても、看護師として働き続けられる環境を整えようと病院側も色々な対策を取っています。

当院でも、本人の希望を考慮し、勤務時間が短くても正社員の待遇のまま働き続けてもらう、短時間正社員制度を今年の4月から設けました。また、最初はパートでも、その後両立が可能になりフルタイムの勤務が出来るようになれば、正社員として採用します。お互いに話し合い、病院側の受け入れ体制と本人の状況を考慮し、キャリアをあきらめることのないように配慮しています。

時間制限があるスタッフが多くなると、夜勤帯の負担が増えてしまい、バランスが取れない事態を招いてしまわないか不安もありました。その対策として夜勤帯で行っていた作業を日勤帯に振り分けたり、一人が一連の流れで作業していたことを安全対策も踏まえ複数で効率良く行えるようにシステム化したり、現在働いているスタッフ同士知恵を出し合いバランスの取れた業務体制を構築しました。その結果、夜勤スタッフの業務負担も軽減されたうえ、日勤のスタッフの残業も減らす事が出来ました。

現在フルタイムで働けても、将来結婚や出産、親の介護などで時間を短縮して働く事が必要になるかもしれません。お互いが協力し合い安心して働き続けられる職場づくりはワークライフバランスの実現のためにも重要と考えています。

再び看護師のキャリアをスタートさせたいと考えているなら、勇気を持って私たちに相談していただくことが復帰の近道だと思います。当院のように両立して働いているスタッフが多数います。

患者様に寄り添い回復を見守る看護師の仕事は、やりがいにあふれた素晴らしい仕事です。実際に病院に足を運びどんな風に働いているか話しを聞いたり見てみることで、ご自分が理想とする看護が見つかると感じられるかもしれません。



大谷地の中心部にも近く、地域に密着した医療を目指す新札幌恵愛会病院。



患者様のケアを第一に、業務改善でより良い職場の実現を目指すスタッフたち。

社会医療法人 禎心会  
新札幌恵愛会病院

2006年の開設以来、消化器疾患の診療を中心に地域に密着した医療を展開し、先進的な技術を取り入れがん治療などの相談にも応じている。

札幌市厚別区大谷地東5丁目5-35  
☎011-893-7000  
<http://www.teishinkai.jp/skhp/>

「医療・介護福祉・歯科の求人特集」  
ページに求人広告掲載中!

VOICE  
現場の声

看護部 係長 悦永 祐佳里さん

## 子育てと両立しながら、 キャリアを諦めずに働けます。



現在3才の子どもを育てながら働いています。出産後は1年間お休みをいただき、復帰後は外来で勤務しています。私は係長としてスタッフの管理をする役割もあったので、残業しなくてはいけない事も多く、両立が難しくなり一度退職を申し出ました。その時、看護部長から、短時間正社員制度を利用して続けて欲しいと提案され、現在は朝から15時までの勤務で働いています。働く時間が短い分、給料は少なくなりますが、今まで培ったキャリアを諦めることなく、働けるのでとても感謝しています。周りのスタッフも両立しながら頑張っている人が多いので、協力しながらみんなが働きやすい職場環境を作っていきたいと思っています。